



2024年3月28日

各位

会社名 スルガ銀行株式会社
代表者名 取締役社長 加藤 広亮
(コード番号 8358 東証プライム)
問合せ先 常務執行役員
総合企画本部長 佐藤 富士夫
(TEL 03-3279-5536)

(開示事項の経過) 保有有価証券の売却等に伴う損失の計上に関するお知らせ

当社は、2024年2月9日付で公表したとおり、政策投資目的で保有する株式(以下、「政策保有株式」といいます)の一部売却、及び有価証券ポートフォリオの品質向上を目的にマルチアセットファンドを中心に圧縮を進めたことなどによる有価証券関係損益を計上することになりましたので、お知らせいたします。

記

1. 概要

2024年3月期 有価証券関係損益見込み(個別) 単位:百万円

	第3四半期実績	通期見込み	増減額
有価証券関係損益※	△2,253	△5,188	△2,934

※国債等債券損益及び株式等損益の合計

有価証券関係損益見込みの内訳

マルチアセットファンド	償還損	55億円
債券	売却損	2億円
投資事業組合	償還益	7億円
〃	償還損	0.1億円
株式	売却益	21億円
〃	売却損	0.1億円

※2024年1月1日以降、2024年3月27日現在

※投資事業組合の償還損益は、2024年2月9日付公表の有価証券関係損益見込みの対象外

2. 理 由

当社では、政策保有株式について、残高削減を基本方針としています。この方針に則り、当該株式の一部売却を進めてまいりました。また、有価証券ポートフォリオの品質向上策についても評価損を抱えるマルチアセットファンドを中心に圧縮を実施することにより、有価証券ポートフォリオの再構築を進めてまいりました。

なお、今後の有価証券運用方針に関しては変更なく、より安定的な収益構造の構築を目指し、市場環境を鑑みつつ、円債を中心としたポートフォリオを漸進的に構築していく方針です。

3. 業績に与える影響

2024年3月期通期業績(連結・個別)に与える影響については、他の要因も含めて精査中であり、開示が必要とされる場合には速やかにお知らせいたします。

以 上